



ikumori プロジェクトでは落葉広葉樹を使用して製品をつくり、製品に使った分量に見合う苗木を植樹することによって、落葉広葉樹の森林面積の維持に取り組みます。また、それにより、豊かな生態系を育んでいくことを目的の一つとしています。SDGs の目標としても以下の通り取り組みを表明し、持続可能な社会づくりに貢献したいと考えております。

15 陸の豊かさも 守ろう



陸の豊かさも守ろう

ikumori プロジェクトは、使用した北海道産広葉樹の原木量に見合う広葉樹の苗木を植樹することによって、持続可能な森林の利用を実現します。また植樹を通じて、土壌の保全をはかり、豊かな生態系を育みます。

豊かな生態系を育むうえで、ikumori プロジェクトとしての、生態系調査の実施方法確立を活動指標の一つとして掲げ、広葉樹の植樹がもたらす生物多様性への効果の検証を目指したいと考え、今回の生き物調査を企画いたしました。

ikumori プロジェクト初の生き物調査は、第2回植樹祭(2022年10月15日)に参加してくれた子供たちを中心に実施いたしました。

調査概要は以下の通りです。

実施日：2022年10月15日

調査エリア：北海道赤平市 第1回(2021年10月)及び第2回(2022年10月)植樹エリア

調査対象：動植物全般(菌類は除く)

調査方法：スマートフォンアプリ「BIOME」を使用した投稿

調査結果：投稿数185件、発見した生き物の種類51種類



投稿の多かった生き物ランキング

【動物編】



1位 ノシメトンボ

20 投稿

昆虫類 トンボ目 トンボ科
いわゆる「赤とんぼ」と呼ばれるトンボの仲間ですが、あまり赤くなりません。近くに林がある比較的開けた水辺や水田に多く、成虫は林の周辺に移動します。



2位 ナミテントウ

15 投稿

昆虫類 コウチュウ目 テントウムシ科
模様には様々なバリエーションがあるテントウムシです。地域で模様に傾向があるようです。住宅地から山地まで、いろいろな場所で見られます。



3位 キイロスズメバチ (巣)

10 投稿

昆虫類 ハチ目 スズメバチ科
樹木や土の中、人家の一部などに巣をつくり、攻撃性が強く昆虫を捕食します。甘いものも大好きで、広葉樹の樹液にもやってきます。

【植物編】



1位 キンエノコロ

6 投稿

種子植物類 イネ目 イネ科
「猫じゃらし」の仲間で、穂にびっしり生える毛が黄色で日差しに輝きます。日当たりのよい空き地や道ばた、畑や休閑地などによく見られます。



2位 オオハンゴンソウ

5 投稿

種子植物類 キク目 キク科
明治中期に観賞用として導入され野生化し「特定外来生物」に指定されています。寒冷な気候にも強く湿り気のある草地や川原などによく見られます。



3位 シロツメクサ

3 投稿

種子植物類 マメ目 マメ科
江戸時代に輸入品の詰物として渡来し、明治初期に牧草として導入され全国に広がり帰化しました。日当たりと風通しのよい場所を好みます。



3位 ヨモギ

3 投稿

種子植物類 キク目 キク科
春の若芽は食用になり、もぐさや漢方薬の原料になるなどよく利用されてきました。日当たりのよい原野や道ばたなどに群生が見られます。



3位 イヌタデ

3 投稿

種子植物類 ナデシコ目 タデ科
雑草として扱われますが、密につけた鮮やかなピンク色の花が目を引く草花です。野原や道ばたや畑などによく見られます。



外来種編



アメリカオニアザミ

種子植物類 キク目 キク科
北米から牧草などに混入。1960 年代に北海道で初めて確認され、現在では要注意外来生物に指定されています。畑地や原野などで見られます。



ヒメジョオン

種子植物類 キク目 キク科
江戸末期、観賞用に持ち込まれ、明治期には雑草化。現在では全国の山間部にも入り込み、侵略的外来種ワースト 100 に選定されています。



ハルジオン

種子植物類 キク目 キク科
大正時代に観賞用として持ち込まれ、現在では除草剤に耐性のある個体が出現し、全国に分布。侵略的外来種ワースト 100 に選定されています。



セイタカアワダチソウ

種子植物類 キク目 キク科
明治後期に観賞用に持ち込まれ、戦後広く帰化。侵略的外来種ワースト 100 に選定されています。日当たりのよい空き地などに大群落をつくります。



番外編

レアな生き物



エゾマイマイ

軟体動物類 マイマイ目 ナンバンマイマイ科
東北以北に生息する北方系のカタツムリで、北海道では普通種です。青森県レッドデータブックのカテゴリでは最重要希少野生生物とされています。



トドノネオオワタムシ

昆虫類 カメムシ目 アブラムシ科
北海道や東北で「雪虫」の愛称で知られます。森のトドマツとヤチダモを交互に行き来して生息し繁殖する独特の生態を持っています。



エゾシカ（足跡）

哺乳類 クジラ偶蹄目 シカ科
一時は絶滅寸前になりましたがその後の保護政策等で数が増え、ここ 30 年ほどで急増。近年、農林業への被害や交通事故などが問題視されています。

北海道らしい生き物



生き物調査の様子



調査に夢中



子供も大人もゲーム感覚で



見つけた生き物の振り返り



活躍した小さな調査員さんを表彰



今回の生き物調査では、植樹にも参加してくれた子供たちの活躍で 185 件 51 種類の生き物データが集まりました。

樹木が伐採され再植林したての場所には、動植物とも草むらでよく見かけられる生き物が多く投稿される一方、レア度が高い生き物の投稿も含まれていました。また、植物に関しては開けた場所に繁殖しやすい外来種の投稿も目立ちました。樹木が育っていく中で、発見される生き物がどのように変遷していくのか、これからの展開が楽しみな結果となりました。

今回、初めて ikumori プロジェクトの植樹エリアで生き物調査を行いました。今後は調査の時期や場所、環境条件や規模などについて、様々な方々からのご意見もいただきながら、継続して実施し、様々な発見や学習の場にしていきたいと思ひます。